

# 工事現場拝見!!

ここでは、当社で工事をさせて頂いたお客様のお宅をピックアップしてご紹介いたします。

## ～Y様邸外構工事～



昨年新築工事をさせて頂きましたY様邸のカーポートと車庫、そしてメインのお庭の工事をさせて頂きました。まずは花壇のブロックを積む位置を割り出し、砕石を敷いていきます。



花壇のブロックをひとつひとつ丁寧に積み上げていきます。



敷砂を水平に均し、インターロッキングブロックを決められた模様に合わせていきます。円くなっている部分のブロックをカットして形を整えていきます。



インターロッキングが敷きあがり、花壇も完成しました。これから芝生を貼って、枕木を並べ、化粧砂利と黒土を入れていきます。



手前側にはカーポートと車庫を設置しました。

お家の雰囲気にとりありのお庭になりました。



## 完成です!

- 車庫  
ダイワ工業  
ラジアルRV型
- カーポート  
三協立山アルミ  
3000ツインZプラス



## おひろしま散策

コミュニティサロン 地域食堂【かえで】  
●住所：北広島市朝日町4丁目9-8  
●TEL：(011) 373-8124  
●営業時間：AM11:00～PM15:00  
●営業日：水曜～土曜までの週4日



●今回は今年5月に誕生した地域食堂『かえで』さんにお邪魔しました。  
●アットホームな雰囲気、思わずだいたいと言ってしまいそうな店内には25の席があり、日替わりランチを600円で提供してくれます。スタッフ交代でシェフを務め、道産食材にこだわりながら腕を振っています。伺った日は「黒松内産の新そば&カレー」で、そばは「つやつやしこしこ」でとっても美味しかったです。このそばは、朝、市内のそば打ち名人の方に依頼して打ってもらっているそうです。温・冷どちらでもOKで50円追加するとトッピングが選べます（とろろ・月見・とじ・かしわ等）。カレーもお蕎麦屋さんのカレーという感じでとっても美味しかったです。ランチの他にもお料理教室やハンドマッサージ等イベント満載です。毎日メニューが変わりますのでぜひ電話で確認してから来店されることをおすすめ致します。

# エルム通信

～冬号～  
09.12.01 Vol.08

今回は、エルムで8月から11月までの期間、増改築工事をさせて頂きました清田区のK様邸をご紹介します。

今回の工事は、いかにランニングコストを抑えた住宅に生まれ変わらせるかということに重点を置いています。耐震補強はもちろん、現在の新築でもまだ珍しい、断熱性能の優れたトリプルサッシを入れて、さらに暖房も夜間の電気料金が昼間より割安に設定されているドリーム8を使った蓄熱暖房になりました。



この中には42個の蓄熱煉瓦が入っていて総重量は379kgも及ぶため、この下の床も補強します。断熱材も全て入れ替え、まさにエコ住宅となりました。



新しく窓も付いて、明るいキッチンに。



断熱性能の高い玄関ドアと開口が広くとれる3枚引戸の風除室に。

この太いパイプは、ダクトの雨水管です。通常は100φ程度ですが、こちらは300φの太さがあるため、冬でも凍結の心配がなく凍結防止のヒーター等も必要ありません。



約3ヶ月に亘る工事を経て、ついに完成です。

エルムのブログ『お仕事つたえ隊』  
毎日更新中!

工事現場の様子からイベントのご案内、ペット自慢まで、社員の目線で日々の様々な出来事を綴っております。ぜひご覧下さいませ。

<http://www.elmnet.co.jp>

この街で生まれ育って31年  
エルム建設株式会社  
北広島市共栄町4丁目17番地8  
Tel 0120-370-240  
E-Mail house@elmnet.co.jp



# 防災対策



これから本格的な冬を迎える北海道ですが、この季節に災害が起きると深刻な事態が予想されます。今回は、震災などいざという時のために日頃から使えるお役立ち情報をお届けします。



## 【いざという時の持ち物】

飲料水（理想は1人1日あたり3ℓを目安に3日分）  
 非常食（アルファ米・缶詰・レトルト食品・カップ麺など3日分）  
 携帯ラジオ・懐中電灯・予備電池・貴重品（通帳・印鑑）・現金（公衆電話などの利用も考慮して10円玉の準備も）・衣類・タオル・軍手・ティッシュ・ウェットティッシュ・生理用品・常備薬・消毒薬・ライター・ろうそく・卓上コンロ・割り箸・コップ・プラスチックや紙の皿・ナイフ・缶切り・折り畳みミス・雨具・ビニールシート・保温シート・ドライシャンプー・粉ミルク・紙おむつなどなど・・・  
 その他にも眼鏡やコンタクト・入歯・補聴器などの日常的に必要なものも忘れずに。

## 【その他、あると便利な物】

ラップ・布テープ・ビニール袋・新聞紙・携帯トイレ・使い捨てカイロ（寒い時期は特に）・筆記用具（油性ペン）  
 さらし・折畳みポリタンク・携帯電話と充電器・バケツ

挙げていくとたくさんありますが、移動の妨げにならないよう荷物は調節して、両手が自由に使えるようにリュックサック等にまとめておきます。また、定期的の中身を確認して水や非常食の消費期限を確認しておくこともお忘れなく。

## 【家の中の防災対策】

・・・大きな地震が起きると、家の中のあらゆるものが凶器となり得ます。あの阪神大震災でも、タンスや本棚が倒れたりガラスが飛び散ったりして、家の中で被害に遭われた方が非常に多かったといわれています。そんな家の中の危険を少しでも減らすことができるように、家の中の防災対策をご紹介します。

- 本棚やタンスなどの家具類はL型金具（※壁と家具それぞれにビスがきくかどうか確認が必要です）や、つっぱり棒（天井の下地のあるところにつっぱり棒を設置します）などで固定する。また積み重ね家具の場合は上下を連結する。  
 ※本棚はタンスに比べて奥行きが浅く背が高いため不安定で、さらに収納されている本の重量で重くなる場合も多く、震災の時に最も倒れやすい家具といわれています。また重いものは下に、軽いものは上に収納することで重心を低くして倒れづらくするなどの工夫をすることで、落下物の被害を少しでも減らすことにつながります。
- 寝室にタンスなどの家具を置く場合には、家具の倒れる方向や引き出しの飛び出す方向が就寝位置にあたらぬように配置する。
- 窓や食器棚などのガラス部分に、飛散防止フィルムを貼る。
- 冷蔵庫やピアノなどのキャスターがついているものは動きやすいため、専用の金物などで固定する。
- 風呂の水は断水時に備えて、トイレや初期消火などのために汲み置きをしておく。（子供の転落には充分注意！）
- 出入口は倒れてきたものによって通路が塞がれることがないよう、できるだけものを置かない。
- これは家の外ですが、プロパンガスのボンベは鎖や専用金具などでしっかり固定する。
- 就寝時には枕元にスリッパ（底の厚いもの）・懐中電灯を置いておく。（就寝中に震災に遭ったときに、散乱したガラスなどから足を守り、停電になっても視界を確保できるように。）

## 覚えておきたい①

### 【消火器の使い方】

1、まず、安全弁を引き抜きます。



2、ホースをはずし、火元に向けず。



3、レバーを強く握り、3～5メートル離れた所から火の根元を狙って噴射します。

## 覚えておきたい②

### 【NTTの災害伝言ダイヤル】

# 『171』

地震、噴火などの発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状態になった場合に提供が開始される声の伝言板で、ガイダンスに従って録音と再生が出来ます。また、それぞれの携帯電話会社でも『災害伝言版』があるので、確認しておくといざという時に役立つかも知れませんね。

# ☆レシピ☆

【牡蠣のねぎ塩炒め】 2人分

### 材料

- 牡蠣 ..... 200g
- 調味料A ..... 酒・醤油 各小さじ1、塩・胡椒 少々
- 生姜の薄切り ..... 2枚
- 片栗粉 ..... 大さじ1/2
- サラダ油・ごま油 ..... 各小さじ1
- 塩・胡椒 ..... 各少々

- 1、牡蠣は塩を少々ふってもみ水で良く洗う。水気を切り、調味料Aで下味をつける。
- 2、ねぎ、生姜はみじん切りにする。
- 3、牡蠣の汁気をきり、片栗粉をまぶす。
- 4、フライパンにサラダ油とごま油を熱して牡蠣の表面を焼き、ねぎ・生姜を加えてさらに炒め、塩・胡椒で味をととのえて完成です。



# けんちく豆知識

## ブレーカーのお話・・・

電子レンジや炊飯器、ドライヤーなどを使うとすぐにメイン（契約）ブレーカーが落ちてしまう、そんな事が続くようでしたら、生活スタイルにブレーカーの容量が追いついていないかも知れません。そういった場合には、まずは北海道電力に相談してみましょう。既存の分電盤（幹線）が大容量でも対応できる状態であれば、電話一本ですぐに容量を上げて、数日中に新しいブレーカーに交換してくれるでしょう。この場合、工事費は無料です。（※月々の基本料金は上がります）



また、次のような場合には契約容量をすぐには上げられないことがあります。まず、引込み電線が細いと高い電圧に耐えられず、IHクッキングヒーターなどで必要な200Vを使いたい場合、電線は白・黒・赤と3本必要になります。必要に応じた数と太さの電線に張替えをして、メーターや分電盤も交換が必要になります。電力会社ではこのような工事は行ないませんので、電気工事のできる会社へ相談しましょう。もちろんエルム建設でもそういった工事を承っております。まずは御見積もりをさせていただきますので、お気軽にご相談下さい。ブレーカーが落ちる原因は、総量電力の規定をオーバーした他にも考えられます。漏電ブレーカーが落ちる場合は住宅のどこかで家電、電線等が漏電していたり、安全ブレーカー（子ブレーカー）が落ちる場合は一部の回路を集中的に使いすぎている他にブレーカー自体が経年劣化で誤作動している可能性もあります。ご不安なことがございましたら、どうぞご相談くださいませ。



## を、少しご紹介。

今回は・・・ H18年にエルムで新築させて頂いたA様邸をご紹介します。



新築時に、ご主人たってのご希望で薪ストーブを設置したこちらのA様邸は、環境に配慮した暮らしをしたいということで、冬になると夕方から寝る前まで毎日薪ストーブを焚かれています。2人のお子さんもこのエコロジーな薪ストーブを気に入っていて、薪を家の中に運んだりマシュマロを焼いたり楽しんでいらっしゃる様子でした。薪ストーブのいい所は、炎が見えてぬくもりを直接感じられるところ、という奥様。燃えた後の灰も畑にまいたり、わらびのアク抜きに使っているそうです。薪割りや煙突掃除など何かと手間のかかることも、生活の一部としてご家族全員でしっかり役割分担をして、エコライフを楽しまれていました。

